

2026年度 前期教育計画

面接指導施設名	科学技術学園高等学校			
教科	科目	単位数	履修上の留意点	担当者
芸術	書道 I	2	特になし	本校教員・スクーリング講師
指導目標				
書の表現の多様性を理解し、書の伝統に基づき、効果的に書を表現するための基礎的な技能を身に付ける。 書表現を味わい、意図に基づいて構想し、表現を工夫する感性を育む。				
教科書名	書 I	副教材等	本校作成学習書	
面接指導 (スクーリング)	全実施時間数 12 時間	レポート添削指導	全 6 回	
	標準面接時数 8 時間	メディア減免時数	4時間	
定期試験	なし	年間・学期 0 回	評価割合	定期試験 70% 添削課題 30% (定期試験は作品評価で替える)
評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1			

レポート添削課題		
回数	学習内容	提出期限
1	文字を書き比べよう	5月10日
2	お気に入りの古典を見つけよう	5月25日
3	「書聖」王羲之を学ぼう	6月10日
4	日本の文字を学ぼう	6月25日
5	自分の作品を作ろう	7月10日
6	暮らしの中に書を取り入れよう	7月25日

面接指導(スクーリング)		
時間数	学習内容	実施日
1	・孔子廟堂碑と九成宮醴泉銘のそれぞれの「徳」の違いを考え、その特徴を意識して臨書する。	7月28日
2	・同じ楷書でも特徴は様々であることを捉え、自分のお気に入りの古典を臨書する。	7月28日
3	・王羲之について学ぶ。	7月30日
4	・行書の特徴を捉え、筆脈とリズムを意識して蘭亭序を臨書する。	7月30日
5	・日本独自の仮名文化について学ぶ。	8月1日
6	・仮名の基本用筆を身に付け、蓬萊切もしくは高野切第三種を臨書する。	8月1日
7	・書風や構成など表現したい意図に沿って工夫して創作する。	8月3日
8	・書風や構成など表現したい意図に沿って工夫して創作する。	8月3日

メディア減免 視聴メディアおよび視聴項目		
配信回数	学習内容	視聴時期の目安
1	書写から書道へ	4月10日～4月15日
2	書体の変遷	4月16日～4月21日
3	孔子廟堂碑	4月22日～4月27日
4	臨書	4月28日～5月3日
5	落款	5月4日～5月9日

6	文房四宝	5月10日～5月15日
7	拓本	5月16日～5月21日
8	雁塔聖教序「春光」	5月22日～5月27日
9	顔氏家廟碑「守道」	5月28日～6月2日
10	牛橛造像記「妙楽」	6月3日～6月7日
11	鄭羲下碑「桓武」	6月8日～6月12日
12	王羲之	6月13日～6月17日
13	蘭亭序「清風」	6月18日～6月22日
14	三筆	6月23日～6月27日
15	三跡	6月28日～7月2日
16	仮名の成立	7月3日～7月7日
17	蓬萊切	7月8日～7月12日
18	高野切第三種	7月13日～7月17日
19	漢字仮名交じりの書	7月18日～7月22日
20	はがき	7月23日～7月27日
21	創作	7月28日～8月1日

試験		
試験種別	試験範囲	試験日
なし	なし	
なし	なし	